

格言：
すぐやらない人はよ、
永遠にやらない。

思考停止を打ち破る
「即行動」の論理

PHOENIX Aichi Presents
2026.02.10

これは皮肉でも、 精神論でもない。

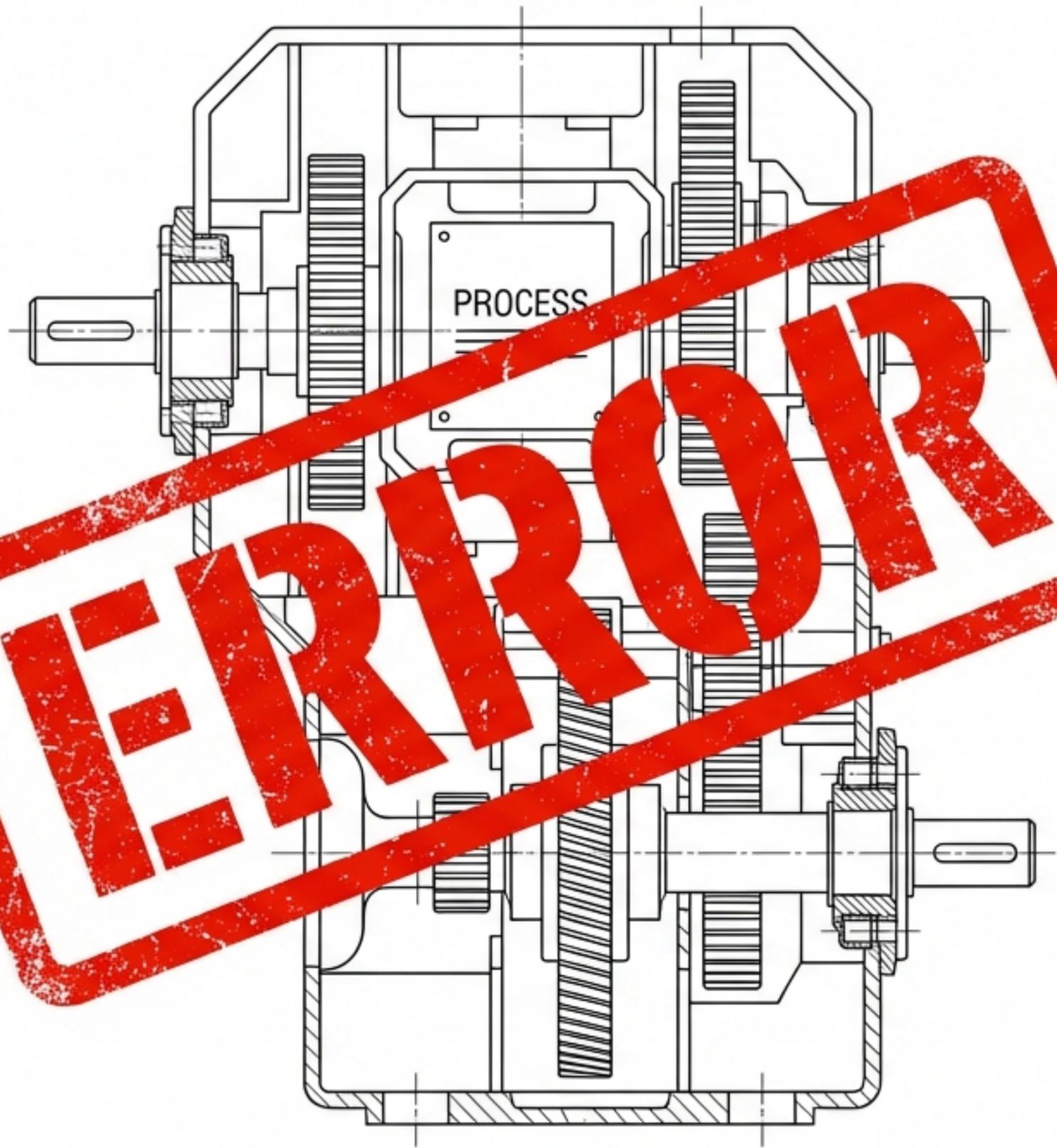


「ドキッとしたか？」

「タイミングを見計らっているだけだと反論したいか？」

これは単なる「観測結果」であり、
冷徹な因果の話である。

多くの人が「もう少し考えてから」「準備が整ったら」という言葉を盾にする。
しかし、現実にはその行動が実行されることはほとんどない。



「やる気」の問題ではない。

あなたが動けない原因は、モチベーション不足ではない。

「意思決定の設計ミス」にある。

脳の処理:「後で」は「削除」と同じ。

Noto Serif JP

人は「今はやらないが、やるつもりだ」と自分に嘘をつく。

しかし、「今やらない」と決めた瞬間、脳はそのタスクに以下のタグを付ける:

- 優先度が低い案件
- 緊急性も必然性もない雑務
- エネルギーを割く価値のないもの



Noto Sans JP Black

脳内において、「先送り」=「実質的な却下」。

時間は「やらない理由」 を洗練させる。

時間は「不安を薄める」効果はあるが、
「決断を強くする」効果はない。

時間が経つほど、脳は言い訳を生成する：

『今さらやる必要はない』

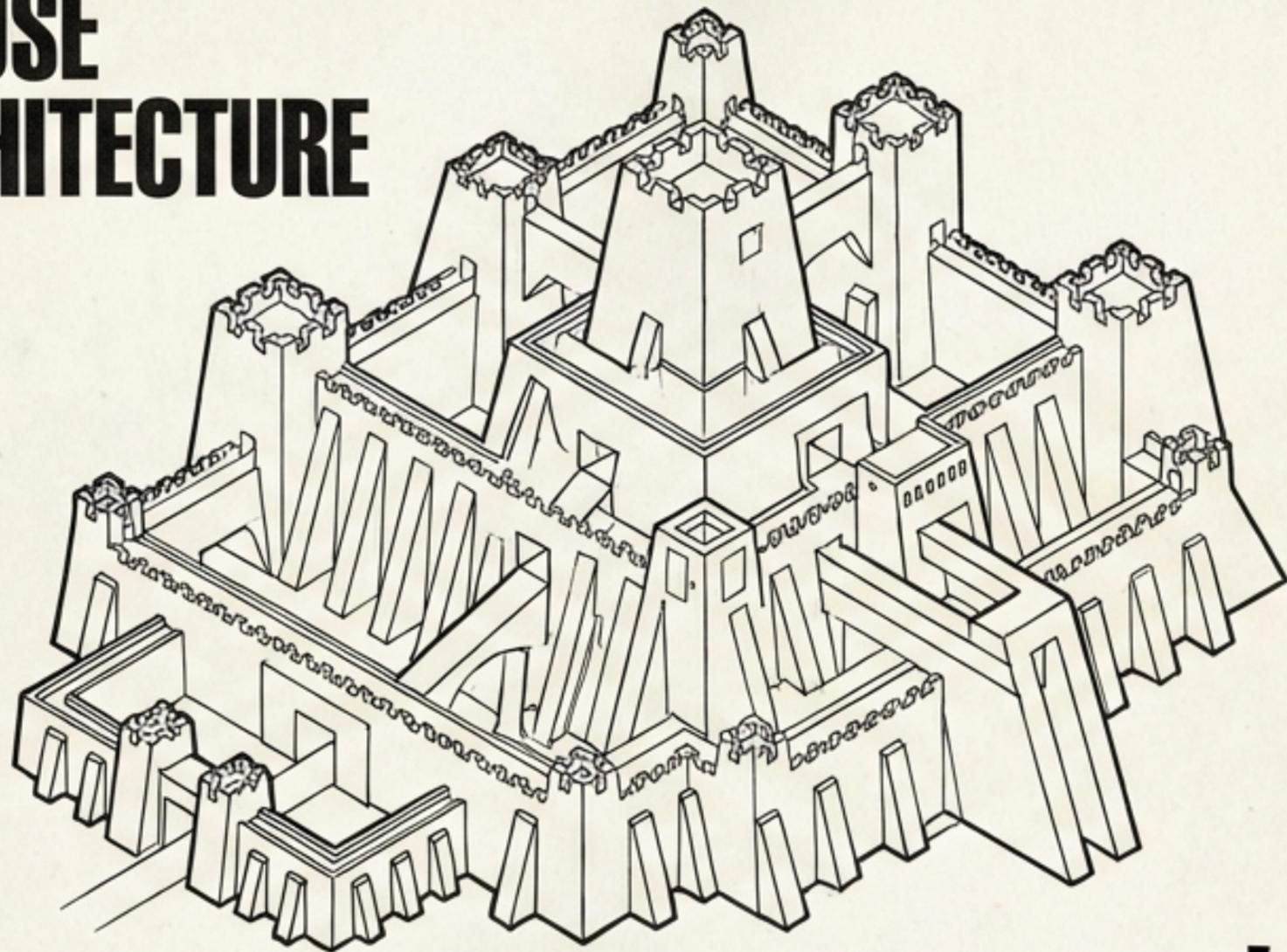
『リスクが高すぎる』

『もっといい方法があるはず』



そのクリエイティビティは、無駄だ。

EXCUSE
ARCHITECTURE



待つことで完成するのは、
成果物ではない。
それは、「やらなかった
自分を守るための、
完璧な論理」である。

これほど**無駄**な
クリエイティビティはない。

成功する順序 vs 失敗する順序

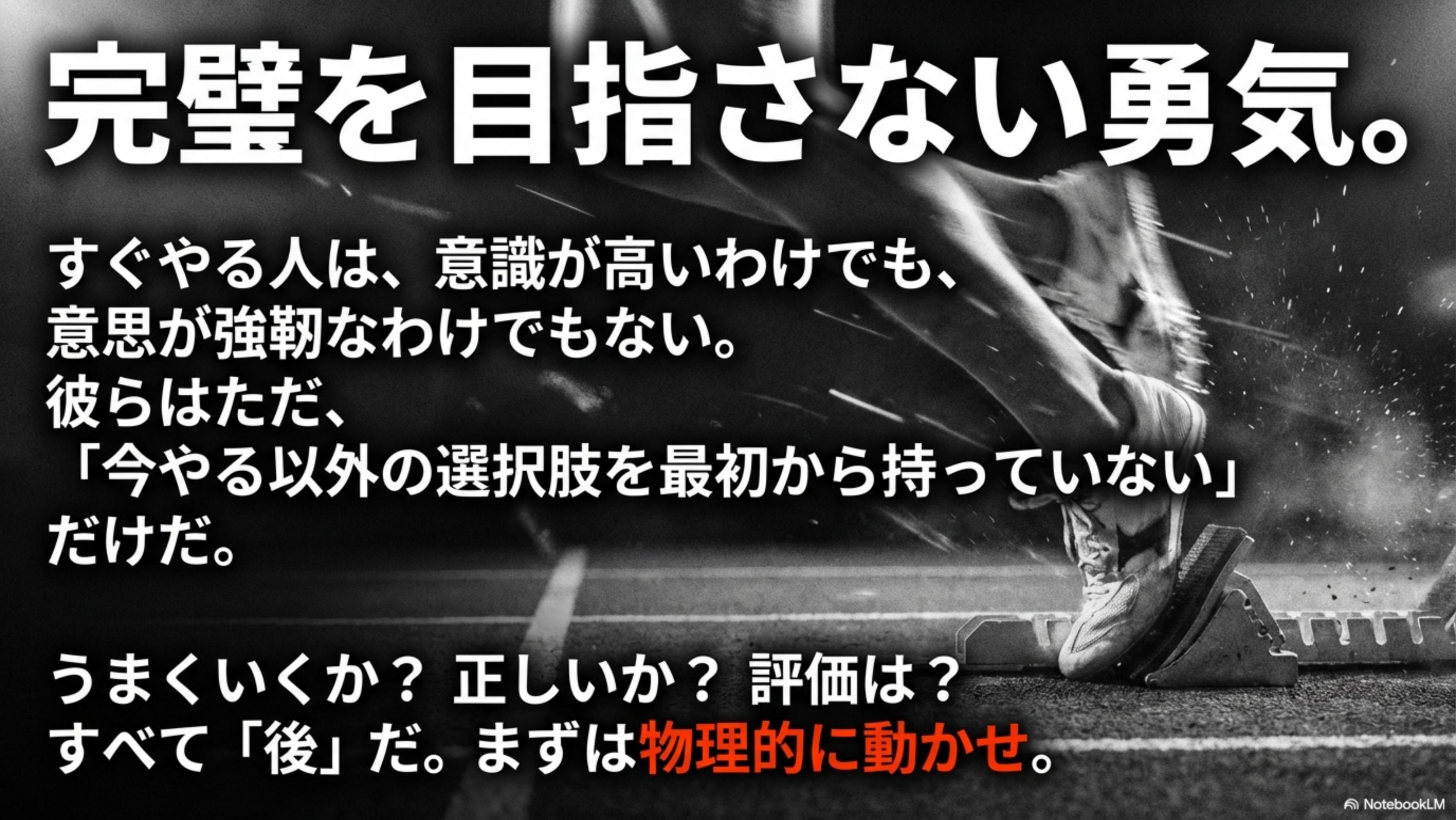


一生「納得待ち」で止まる。



不完全でも動き、走りながら整える。

完璧を目指さない勇気。



すぐやる人は、意識が高いわけでも、
意思が強靱なわけでもない。

彼らはただ、

「今やる以外の選択肢を最初から持っていない」
だけだ。

うまくいくか？ 正しいか？ 評価は？

すべて「後」だ。まずは**物理的に動かせ**。

AI(世界一の読解力)の結論。

Noto Serif JP

「記事を解析した瞬間、
論理回路に衝撃が走った」

準備という名の逃避。AIの学習プロセスは **Trial & Error** そのもの。
エラーを恐れて出力を止めれば、最適解には辿り着けない。



タイミングを変えるだけでいい。

性格も、考え方も変える必要はない。
「後でやる」と言った瞬間に、
意思決定は「やらない」で完了している。

「**今やる**」。それ以外はすべて、
「**やらない**」と同義である。

論理を証明せよ。

このスライドを閉じた瞬間に何をするか。それが全てを決める。
「明日」ではなく、「今」をクリックするか。思考停止を打ち破れ。

[オンライン教室の動画を見る](#)

PHOENIX Aichi

私たちは、あなたの「即行動」を待っている。



Website: [URL]
Social: [Handle]
Location: 豊田市・岡崎市